

「蒲郡港開港30周年」を記念して、
 優美で純白な船体から「海の貴婦人」と呼ばれる日本丸が、5月10日(金)から15日(水)まで蒲郡港に入港します。
 平成元年11月以来2回目の入港になる日本丸は、寄港中、市民の皆さんのために船内見学や実習生によるセイルドリル(展帆訓練)などの行事を開催します。優雅な帆船の魅力を楽しんでください。

海の貴婦人

日本丸が入港します

日本丸のあらまし

名 称	日 本 丸
所 属	運輸省航海訓練所
進水年月日	昭和59年2月15日
船 種	4マストバーク型帆船
総トン数	2,570トン
全 長	110.09m
型 幅	13.80m
型 深	10.72m
機 関	ディーゼルエンジン1,500馬力×2基
定 員	190名(乗組員70名、実習生120名)
航海能力	最大14.3ノット
マストの高さ	55.5m(海面から49.3m)
帆の総数	36枚(横帆18枚、縦帆18枚)
船首像	藍青(らんじょう)
寄港実績	平成元年11月16日～20日 市制35周年記念



(社)日本海事広報協会提供

今年から国民の休日として「海の日」(7月20日)が制定され、海に対する関心が高まってきています。蒲郡港は、昭和41年4月に国際貿易港として開港以来30年になります。昨年1月には外国貿易船の入港が、7千隻に達し「海の玄関」として順調に発展し、21世紀に向け、蒲郡港はますます期待されています。
 蒲郡港開港30周年を記念して、世界の海で活躍する帆船「日本丸」を5月10日(金)から15日(水)まで蒲郡港に



招きます。
 寄港中、一般公開・セイルドリル・撮影会・写生大会・麻葉探知犬のデモンストレーションなどを予定していますので、ぜひご参加ください。